



平成 28 年度 勝田中学校の教育活動が始まりました



4 月 7 日（木）平成 28 年度の着任式・始業式を行い、平成 28 年度の教育活動がスタートしました。新たに、田中和之教頭先生、事務主任の宇那木英之先生、学校支援員の岡部芳恵先生を、非常勤講師として

家庭科の竹井理恵先生と特別支援教育支援の中島淳志先生をお迎えしました。昨年度「変革と挑戦」を掲げ、生徒と教職員が力をあわせて活力ある学校づくりに努めました。その土台の上に、本年度の勝田中学校は「教育に熱を！学校に光を！」と呼びかけ、「熱意の伝わる教育、強い心と体を育てる教育」「ひたむきにがんばる生徒、活力に満ちた学校、凛とした教職員」を目標に「自信と誇りの持てる勝田中学校」へと前進します。

保護者や地域の皆様のご期待に応えるべく、生徒・教職員一同、ひたむきに取り組みますので、どうかよろしくお願い申し上げます。



今年も、背筋をのばして胸を張ります。

中学生としての自覚と誇りがその姿に…

4 月 8 日（金）9 時 30 分より、平成 28 年度美作市立勝田中学校第 45 回入学式を挙行いたしました。新入生は 10 名ですが、初々しくも堂々としたその姿は既に中学生としての気概を十分に感じさせました。多くの来賓の皆様や保護者の皆様が温かく見守ってくださる中、凛とした素晴らしい式を生み出しました。1 年生代表生徒となった、教科書授与の福田恋さんと誓いのことばの木村春香さんは、入学式前日の練習のときも真剣にきりりとした美しい姿でしたが、本番では更に気迫のこもったすがすがしい態度でした。迎える在校生代表の生徒会長唐澤賢汰さんは、なめらかに、しかも温かさのこもった歓迎の言葉で新入生の心をやさしく包みました。



新入生一人一人の呼名に応えた大きな返事や座る姿勢の美しさ、礼法の見事さも含め、中学生としての自覚と誇りがすでに備わっていました。中学校でがんばるという気持ちをしっかりと受け止め、健全な社会生活や円滑な集団生活をおくることのできる人づくりに努めます。

勝田中学校は、本年度、文部科学省人権教育研究指定校事業と美作市校務支援システムのモデル運用・ICT 教育推進事業を受けています。「いじめ〇宣言」のできる学校づくりと ICT 機器を活用した授業改善を進めます。いつでも学校にお越しいただき、子どもたちの学びをご覧ください。

生徒会オリエンテーション



4月12日(火)生徒会オリエンテーションがありました。運営もすべて生徒会執行部が行い、「生徒会活動とはどんなことをするのか」説明をしました。その後、各部活動が新入生加入に向け入部勧誘のパフォーマンスをしました。中学校では、自分で考え、自分で行動することが中心です。一個の人格として「自立」した人間になること、社会を生き抜く力をつけることを目標に集団生活を送っています。中学校でのさまざまな学びや体験が一人一人の豊かな成長につながるよう、生徒たちと共にがんばります。



今年も、夢ノート励みます

4月15日(金)に生徒会認証式を行い、各クラスの前期学級役員による活動が始まりました。勝田中学校の活力を生み出すのは生徒会です。一人一人が自立した生活を送り、よりよい学校生活を築き上げるためにはどうすればよいかを常に問いかけながら、母校を誇り高い存在にする取組をしましょう。

春休み中も毎日欠かすことなく夢ノートの取組を継続していた3年の岸本亜央唯さんに『さくら咲く賞』を、小学校の復習を毎日続けた1年の吉田健命さんに『家庭学習充実賞』を、滴一滴ノートを自主学習にして4月13日に2冊完了し提出した2年の坂元利匡さんに『滴一滴流れ成す賞』を授与しました。ほんのわずかな水の一滴も、長い時間をかけて少しずつたまっていけば、流れとなり、大河となります。まさに「継続は力なり」です。滴一滴は流れとなる、家庭学習の習慣形成が確かな学力をつける滴となるという意味で、滴一滴流れ成す賞と名付けました。学校での授業を真剣に集中して学習し、家庭でも毎日の学習時間を確保する、これを地道に積み重ねて、生徒一人一人の力を伸ばし、学力を高めます。ご家庭でも、生徒たちがノートやプリントに向かう姿をほめて、励ましてやってください。よろしくお願いいたします。



お世話になりました

ありがとうございました。

4月15日(金)退任式を行いました。「かつたっ子15の春プロジェクト」の連携校である勝田小学校の校長先生として着任された右手一裕教頭先生、赤磐市立石相小学校にご転任の事務主任の長瀬彩子先生、英田中学校でのご勤務になられた家庭科の中谷暢子先生、ご退職になった学校支援員の龍門恵美先生。共に本校の『変革と挑戦』を支えて下さった4名の先生方です。これからの勝田中学校を、元気いっぱい、笑顔のあふれる学校にすることで、お世話になった先生方への感謝の気持ちを示しましょう。

避難経路の確認 をしっかりと！

4月18日(月)に、第1回避難訓練をしました。素早く、静かに避難経路にそって移動。自分の冷静な判断力が命を守る第一歩です。九州の地震のこともあわせて、安全の大切さを確認しました。